

筑豊小児科医会会報

Vol.213 2024.10



Contents

- ◇ 今月のトピックス（感染症科 部長 沖中友秀）
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2024年8月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

今月のトピックス（感染症科 部長 沖中友秀）

飯塚病院感染症科は2019年4月の新設以来、感染症コンサルテーション、血液培養陽性患者のフォローアップ、抗菌薬適正使用支援などに取り組んできました。また、外来診療では、ワクチン・トラベル外来や抗酸菌、HIV診療を行っています。特に新型コロナウイルス感染症が流行した2020年以降は、院内の診療・感染対策に注力し、筑豊地域を含む県内の医療機関や介護・福祉施設への支援も積極的に行いました。現在、医師6名（常勤スタッフ3名、非常勤スタッフ1名、専攻医2名）で診療しています。



抗菌薬適正使用支援では、感染管理認定看護師、専従薬剤師、微生物検査技師と連携して、薬剤耐性菌の制御に取り組んでいます。抗菌薬適正使用は、薬剤耐性菌の出現を防ぎ、感染症治療の有効性を維持するために不可欠です。なかなか目に見えにくい成果かもしれませんが、耐性菌を減らし、患者さん、そして我々医療者にとっての脅威を減らすため、スタッフ一丸となって抗菌薬適正使用支援に取り組んでいます。

また、ワクチン・トラベル外来では、海外渡航前の各種ワクチン接種や感染症予防対策、留学に必要な証明書発行など、渡航者の健康をサポートしています。帯状疱疹ワクチンやHPVワクチンなどにも対応しており、幅広いニーズにお応えしています。

海外赴任や留学を控えている方は、どうぞお気軽に飯塚病院感染症科にご相談ください。専門スタッフが、皆さまの安全で健康な渡航をサポートいたします。

研修医のご紹介

● 初期研修医 1年目 やまもとかりん 山本風凜

初期研修医1年目の山本風凜と申します。9月中旬から10月下旬にかけて小児科・北5階病棟の皆様にお世話になります。私は長崎県出身ですが、地元の面影を感じさせるような人情溢れる筑豊地域で初期研修させていただけることを大変嬉しく思います。

小児科では、乳幼児・小児特有の疾患について学びを深めるのは勿論のこと、患者さんやそのご家族と直にお話しする責任を心に刻み、入院期間や退院後の不安を和らげ安心して過ごせる環境を作っていけるよう、一生懸命励んでまいります。北5階病棟の皆様にはご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



● 初期研修医 1年目 みやもとももこ 宮本桃子

初期研修医1年目の宮本桃子と申します。

9月17日から6週間、小児科で研修させて頂いております。短い間ではありますが、診察や治療、コミュニケーションなど、多くのことを学べるようにしっかり研修に励みたいと思っております。至らぬ点も多々あるかと存じますが、患者さんにご家族が安心して日々を送れるように一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



小児科関連勉強会のご案内

■ 第 47 回 筑豊感染症懇話会 (第 360 回 筑豊小児科医会勉強会)

- 日 時：2024 年 10 月 31 日 (木) 19:00～20:00
- 形 式：ハイブリッド開催 (zoom による Live 配信)
- 会 場：飯塚病院 北棟 4 階 多目的ホール

佐賀大学医学部附属病院感染制御部 特任准教授

飯塚病院 感染症科 顧問

的野 多加志 先生

※詳細につきましては案内状をご確認ください。

■ 第 51 回 筑豊周産期懇話会 (第 361 回 筑豊小児科医会勉強会)

- 日 時：2024 年 11 月 13 日 (水) 19:00～

■ 第 362 回 筑豊小児科医会勉強会

- 日 時：2024 年 11 月 27 日 (水) 18:45～

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2024 年 8 月》

●入院患者数 126人 ●外来患者数 1,081人 ●救命救急センター受診者数 72人

●新生児センター入院患者数 15人 ●分娩件数 32件 ●手術件数 9件

●主要疾患数 (退院患者数：109人)

肺炎・気管支炎	25	痙攣及びてんかん	11	低出生体重児	7
急性胃腸炎	6	喘息	3	腸重積・腸閉塞	2
髄膜炎	1	急性上気道感染症	1	その他	53

●8月紹介件数 (五十音順)

小児科：143 件		小児外科：18 件	
宮嶋医院	12	くわの内科・小児科医院	2
飯塚市立病院	11	こどもクリニックもりた	
こどもクリニックもりた	9	たなかのぶお小児科	
嘉麻赤十字病院	6	平野医院	1
平野医院		松尾ファミリークリニック	
弥永内科小児科医院		飯塚市役所 こども未来部 こども家庭課	
栗原小児科内科クリニック	5	尾上小児科医院	1
田中医院		嘉麻赤十字病院	
たなかのぶお小児科		津川診療所 他 4 件	

記録的な猛暑の終わりが見えて来ました。全国的にも、日本における2024年6月から8月までの3ヶ月の平均気温偏差は記録のある1898年以来最高の値で、2023年の記録と同様でした。¹⁾ また、同じ福岡県内である太宰府市では、猛暑日が47日間連続で続き、連続猛暑日日数の国内最長記録を更新しました。²⁾ 本当に去年と今年は「熱い夏」でした。

夏と言えば子ども達と思いきり外遊びを満喫したいところですが、お祭りや浜辺や公園などで、身長の低い子ども達が地面からの輻射熱のため、顔を真っ赤にしてフラフラしながら歩いているのを（数人ではなく多数）目撃しました。また我が子が通う学校では「最高気温が30℃を超える間は外遊び禁止」と対応しているそうで、非常に子どもと過ごす環境に悩む夏でした。

また、要対策児童協議会では、貧困世帯でのエアコンの購入費用の不足、電気代を含んだライフライン維持の困難により、「自宅の環境が悪化した」「子どもが命の危険に晒されている」との報告が複数上がりました。盛夏の間も環境改善に至らず、児童相談所による保護が行なわれたり、エアコン購入資金の補助を社会福祉協議会が行ったとの話もありました。

医療現場としては、環境の暑さが問題となるのは熱中症が主としたものですが、もともと自宅環境が脆弱である場合の対応も考慮する必要があるのかもしれない。さらに、海外論文ではありますが、暑さが直接的に虐待につながるとの論文もありました。

米国の0-4歳児を対象とした研究で、35℃以上の高温が続くとネグレクトが増えるとの研究でした。要因としては、第一に、極端な気温によるストレス。第二に、子供と親の時間の使い方に影響が出ること。第三に、気温の上昇が、ケースワーカー、警察官、近所の人、教師、医療従事者、保育士などの人々と子供の接触に変化を及ぼす。と考察がなされていました。³⁾

気温による影響としては今年の“遊ぶ子どもが居ない”がらーん”とした真夏の公園”を考えると、実感できるものがありました。夏休みが終わり、学校生活が再開されていますが、福岡の小中学校の運動会開催のピークとなる、9月末から10月がやってきました。まだまだ暑い夏が続いており、熱中症対策を十分に行い、本番を迎えたいものです。

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL : 0948-88-8220 (直通) FAX : 0948-88-2806

1) 気象庁 HP : 日本の月平均気温 : 日本の平均気温偏差の経年変化 (1898~2024 年)

2) 日本気象協会 HP : 猛暑日の国内年間最多記録更新 福岡県太宰府市 : 47 日間 : 2024 年 9 月 5 日

3) NBER(National Bureau of Economic Research):Working Paper 31552:Mary F Evansら TEMPERATURE AND MALTREATMENT OF CHILDREN 2023年より

Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

食欲の秋です。普段からよく食べ、よく太る僕なので、嬉しいような怖いような季節です。職員健診、具合が良くない僕の股関節を診て下さる主治医の先生、小児科のスタッフ、家族一同からことあるごとに痩せるように言われる僕ですが、趣味のダイエットをやめられず、今に至っています。ダイエットといえば同じ時刻に体重を記録するレコーディングダイエットがありますが、今日も小数第二位まで測れる体重計に乗りながら、ふと目盛りについて考えました。僕はちゃんと算数を習ったので、小数第二位は四捨五捨します。だから小数第二位は必要ありません。なんなら 0.5kg 単位でもいい (僕は雑把なのです)。かように物事を測る目盛りは、測る人や測りたい物によって意味合いが変わります。

さて、小中学校の夏休み明けは不登校が始まりやすい季節です。まだ不登校の診察に慣れていない頃、僕の目盛りの解像度は低く、登校 or 不登校しかありませんでした。しかし、それでは診察のたびに、行った？行かない、のやり取りしかできず、行けないと「残念だったね」になってしまいました。学校に行けないことは悪いことではなく、残念なことでもないのです。子どもたちに元気になって欲しいのに、これでは元も子もありません。ある日これは子どもたちの問題ではなく、僕の定規の問題だと気づきました。目盛りが間違っていたのです。それからは、「登校」を目盛りにすることをやめ、「心身の健康」を目盛りにしました。僕はこう見えても医者ですからね。すると、子どもと一緒に元気になる方法を話し合えるようになりました。学校に行くのが負担であれば、まずしっかり休む。休むのは悪いことじゃないので正々堂々と胸を張って休む。休みながら睡眠や食事をしっかり摂り、生活リズムを整えるように努める。体質や体調でこれらが難しい子はできるところから始め、今できていることがあれば、それを続ける。どうでしょう？目盛りを変えたらできることが増えると思いませんか。

何かに困った時、自分の目盛り (尺度) を見直してみてもうどうでしょう。できることが増えるかもしれません。そう、体重なんてただの重さ。悩むほどのことでは無いんです。みなさま、良い秋を！

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



外来診療担当表

2024年10月1日現在

※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 田中祥一郎 吉田浩一	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 松行圭吾 園田知子
	再診	岡松由記※ 神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 坂口万里江 田中祥一郎 吉田浩一	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 松行圭吾 園田知子
小児外科	初診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
	再診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2,4)	-	-	-
内分泌外来	-	-	西岡淳子 (第2)	-	-	八ツ賀秀一 (第1または第2) 西岡淳子 (第4)
腎臓外来	-	荒木潤一郎	-	-	-	荒木潤一郎 (第3)
血液内科外来	-	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4)
アレルギー外来	-	-	-	田中祥一郎	-	-
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	-	担当医
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	-	担当医	-